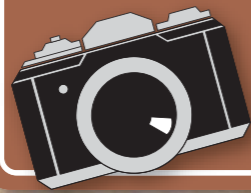


5月 MAY

18日	那覇港管理組合臨時議会
	要請 北都市町村会会長 儀武剛氏 ほか
21日	表敬 ハワイ大学マノア校 学長 パーシニア・ヒンショー氏 ほか
	県内福祉関連施設視察
23日	面談 内閣総理大臣 鳩山由紀夫氏
	表敬 ハワイ大学医学部長 ジュリス・ヘッジス氏 ほか
24日	沖縄県口蹄疫防疫対策本部会議
	要請 公明党沖縄県本部、公明党・県民会議
25日	表敬 社会民主党党首 福島瑞穂氏
27日	臨時全国知事会 ※普天間基地問題の説明および沖縄県の基地負担の軽減について ほか
31日	那覇港管理組合常勤副管理者辞令交付式

6月 JUNE

	表敬 琉球ゴールデンキングス
1日	沖縄県振興推進委員会 沖縄県行政改革推進本部会議
2日	日本赤十字社沖縄県支部 三施設合同移転式典
	要請 自民党県連
4日	表敬 米エネルギー省パシフィックノースウエスト 国立研究所 研究員 奥久田智氏
	贈呈 株式会社トラステック社長寺田正喜氏 ※美ら島沖縄総体2010
	委嘱状交付式 政策参与 嘉数侑昇氏
	表敬 東村長 伊集盛久氏
7日	北部訓練場視察 東村高江区代議員との意見交換会
	表敬 日本共産党委員長 志位和夫氏
8日	関係機関への学卒求人に係る要請
	表敬 海外委託駐在員
	表敬 ハワイ沖縄連合会会長 古我知ボル氏ほか
11日	表敬 (株)セシール 代表取締役兼CEO 上田昌孝氏ほか



5月・6月の動き

県政フラッシュ

6/7

仲井眞知事が東村高江区と意見交換



東村高江区代議員と意見交換する仲井眞知事ら

仲井眞知事は、米軍北部訓練場のヘリコプター着陸帯(ヘリパッド)移設問題で、東村高江区に最も近い移設予定地のN-4地区を視察した。

視察後、仲井眞知事は高江区公民館を訪れ、同区代議員と意見交換を行った。

意見交換会で、浦崎区長は「日米間の政治的判断といえども、これ以上の不安押し付けは耐え難い」と述べ、代議員からは「ヘリパッドは絶対に造らないで」「応分の補償をして欲しい」などの意見があった。

これに対し、仲井眞知事は「非常に心を打たれる気持ちの入ったお話を聞くことができました。本日、いただいたさまざまなご意見を持ち帰って整理させていただきます。適切な対応を検討していきたい」と述べた。

5/21

県内福祉関連施設を視察



特別養護老人ホーム「おもと園」を訪れた仲井眞知事

仲井眞知事は、現場に根ざした福祉政策の推進に資することを目的に、那覇市内の福祉関連施設を視察した。

特別養護老人ホーム「おもと園」を訪れた仲井眞知事は、施設長より施設の概要などの説明を受けた後、風船を使ってゲームをしている入所者の様子などを視察した。また、施設関係者にゲームの目的や入居者の男女比、年齢構成などを質問し、その実態の把握に努めた。

その後、沖縄視覚障害者福祉センター点字図書館、大道児童クラブ、沖縄整肢療護園を訪れ、各施設の関係者から施設の状況などについて説明を受けた。

6/8

来春の新卒者の採用拡大について県内経済6団体に要請



知念榮治会長に要請書を手渡す仲井眞知事

今年3月に卒業した県内学生の就職内定率が全国平均を大きく下回り、また、来年3月の卒業予定者をめぐる就職環境についても厳しい状況になることが予想されることを受け、仲井眞知事は森川善樹沖縄労働局長らとともに那覇市の沖縄県産業支援センターを訪ね、来春に卒業を予定している新規学卒予定者の採用拡大と求人票の早期提出の取り組みについて県内経済6団体に要請した。

知念榮治県経協協会会長に要請書を手渡した仲井眞知事は「企業側の早期の採用計画の取り組みをお願いしたい」と話し、要請に同行した沖縄工業高校3年の山川武さん、松田大輝さんも「資格取得など日々頑張っていますので、一人でも多く就職できるようにお願いします」と話した。

5/24

沖縄県口蹄疫防疫対策本部を設置・会議開催



対策本部会議で発言する仲井眞知事

口蹄疫の感染が宮崎県内で拡大していることを受け、県では仲井眞知事を本部長とする沖縄県口蹄疫防疫対策本部を設置し、同本部会議が県庁で開催された。

会議では、空港や港湾での消毒の実施をはじめとした県内への口蹄疫侵入防止に向けた対応状況が報告された。また、畜産農家の支援策や侵入防止対策の強化

のため予備費を活用するほか補正予算の計上を検討していくことや各広報媒体を通じて侵入防止対策を広く県民に周知することが話し合われた。

会議の中で仲井眞知事は「口蹄疫の対策は県全体で取り組む必要がある。関係機関と緊密に連携して危機管理の強化に努めて欲しい」と県幹部に指示した。

- 2 県政フラッシュ
- 4 特集1 平成22年度 全国高等学校総合体育大会 「美ら島沖縄総体2010」いよいよ開催!
- 6 特集2 離島へGO!! ~体感!!沖縄の39島ものがたり~
- 8 特集3 沖縄の畜産を守るために 県内に「口蹄疫」を侵入させないようにしましょう!
- 10 比べてわかるみんなのシゴト白書 マスコミのシゴト
- 12 県のごき1 7月は「県産品奨励月間」
- 13 県のごき2 夏の交通安全県民運動
- 14 情報ひろば お知らせ
- 16 つながる広がる 人・モノ・文化 地域物語 がんばるお母さんたちを応援!

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について

*

沖縄県広報雑誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみなさまにお伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

本号とバックナンバーは県広報課ホームページでご覧になれます。

沖縄県知事公室広報課
TEL.098-866-2020
<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>

沖縄の人口世帯の動き
平成22年5月1日現在



美ら島沖縄総体 2010
開催期間 平成22年7月28日~8月20日



美ら島沖縄総体 2010
開催期間 平成22年7月28日~8月20日

出場校決まる！5月に開催された県高校総体で、「美ら島沖縄総体2010」出場校が決まりました。(一部競技を除く)

「美ら島沖縄総体 2010」競技会場地

大会開催期間
平成22年 7/28 ~ 8/20

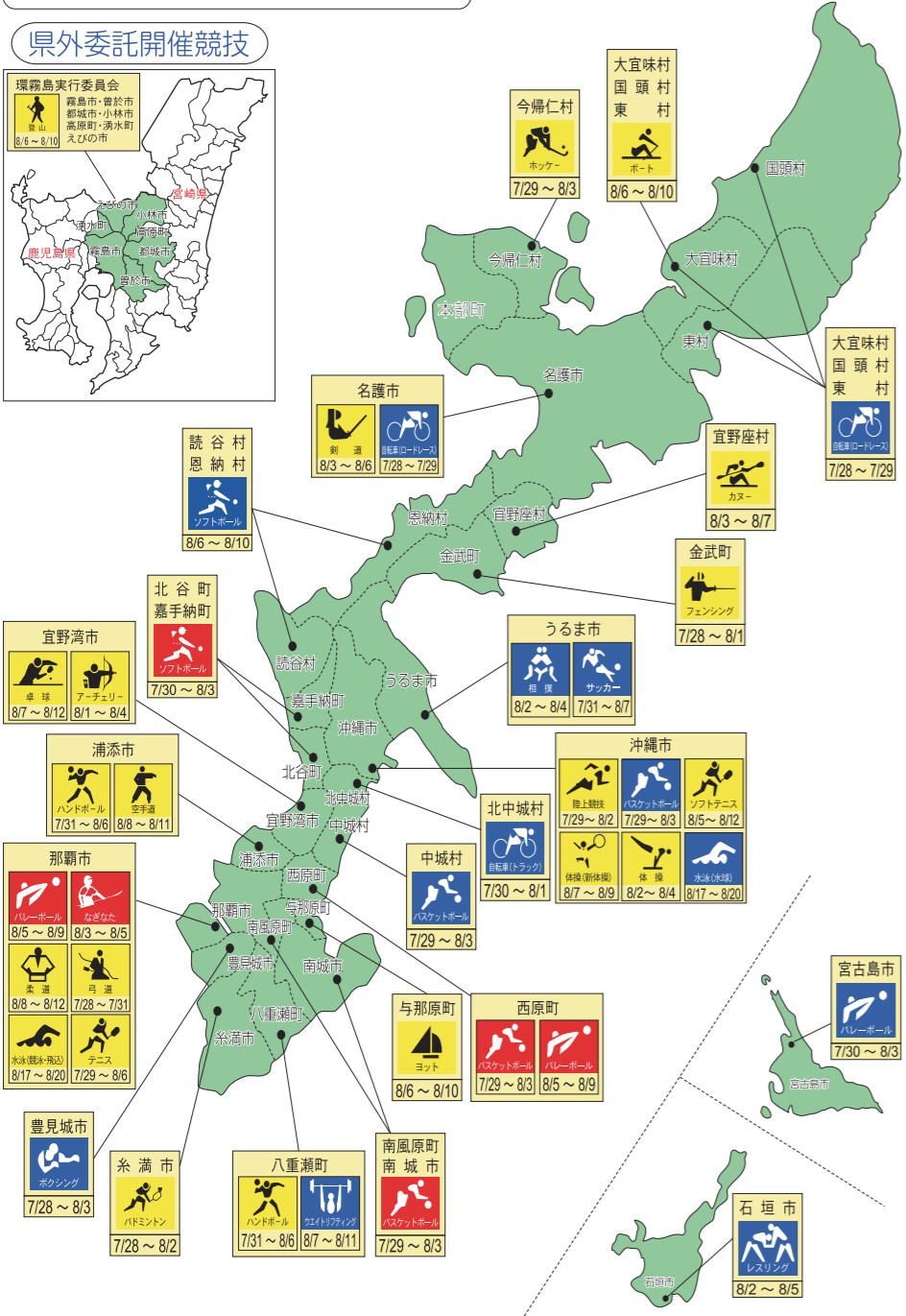
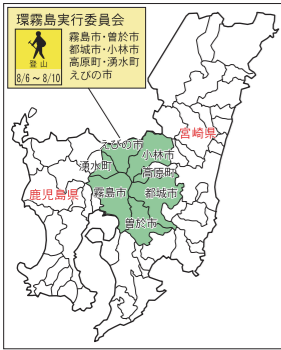
総合開会式 平成22年7月28日(水)
沖縄県総合運動公園陸上競技場

競技シミュレーション(日本体育協会 07-1/2B021)

男女開催 男子種目 女子種目

競技名 競技名 競技名

県外委託開催競技



「美ら島沖縄総体2010」出場校 (6月15日現在)

- 体操競技
 - 団体：興南(男子)
 - 個人：那覇国、美里(以上男子)、コザ(女子)
 - 新体操
 - 団体：普天間、コザ(以上女子)
 - 個人：南風原(男子)、球陽、普天間(以上女子)
 - バスケットボール
 - 美来工、北中城(以上男子)、那覇、糸満(以上女子)
 - バレーボール
 - 西原(男女)、伊良部(男子)、コザ(女子)
 - 卓球
 - 団体：普天間(男女)、知念(男子)、コザ(女子)
 - シングルス・ダブルス：普天間(男女)、前原、知念、浦添工(以上男子)、コザ(女子)
 - ソフトテニス
 - 団体：名護(男女)、那覇西(男子)、首里東(女子)
 - 個人：名護(男女)、南風原、名商工、那覇西(以上男子)、首里東、糸満(以上女子)
 - ハンドボール
 - 那覇西(男女)、興南(男子)、陽明(女子)
 - サッカー
 - 那覇西、那覇(以上男子)
 - バドミントン
 - 団体：糸満(男女)、沖水(男子)、コザ(女子)
 - シングルス・ダブルス：糸満(男女)、沖水(男子)、コザ、石川(以上女子)
 - ソフトボール
 - 団体：読谷(男女)、嘉手納(男子)、知念(女子)
 - 相撲
 - 団体：中部農、北部農 個人：ベア等：中部農
 - 柔道
 - 団体：沖尚、那覇西(以上男子)
 - 個人：沖尚、那覇西(以上男子)、中部農(女子)
 - ボート
 - 辺戸名、コザ(以上男子)、美里工(男子)
 - 剣道
 - 団体：那覇、興南(以上男子)
 - 個人：那覇、興南(以上男子)、昭葉付(男子)
 - レスリング
 - 団体：浦添工、八重山(以上男子)
 - 個人：北部農、南風原、浦添工、八重山(以上男子)
 - 弓道
 - 団体：興南(男女)、沖繩工(男子)、小椋(女子)
 - 個人：興南、豊見城(以上男子)、小椋、那覇西、那覇、興南(以上女子)
 - テニス
 - 団体：沖尚(男女)、那覇国(男子)、コザ(女子)
 - シングルス・ダブルス：沖尚(男女)、読谷(男子)、コザ(女子)
 - 登山
 - 団体：沖尚(男女)
 - ボクシング
 - 宜野湾、沖尚、泊、宮古工、那覇、宮古総
 - ウエイトリフティング
 - 南部工、豊見城、糸満、沖繩工、沖水、豊見南、那覇工(以上男子)
 - ヨット
 - 知念(男子)、昭葉付(女子)
 - フェンシング
 - 沖繩工、美里工(以上男子)、宜野湾(女子)
 - 空手道
 - 団体：前原(男子)、コザ(男女)、浦添(女子)
 - 個人：コザ(男女)、興南、普天間、前原、美来工(以上男子)
 - 首里、西原、浦添(以上女子)
 - アーチェリー
 - 団体：宜野湾、豊見南(以上男子) 個人：宜野湾、豊見南(以上女子)
 - なぎなた
 - 団体：知念、沖尚 個人：知念、首里、沖尚
 - カヌー
 - 沖水(男子) 沖水(男女)、豊見南、名商工(以上女子)
 - 自転車(トラック)
 - 団体：北中城、美来工、興南、八重農 個人：北中城、美来工
 - 自転車(ロード)
 - 北中城、美来工
 - ホッケー
 - 北山(男女)
- ※下記の競技種目は、九州大会で決まります
- 陸上競技 ■競泳 ■飛込 ■水球

平成22年度 全国高等学校総合体育大会

美ら島沖縄総体 2010

いよいよ開催!

「青天届く君の風 みなぎる闘志が 夏に輝く」をスローガンに、高校生最大のスポーツイベント、平成22年度全国高等学校総合体育大会(愛称「美ら島沖縄総体2010」)が7月28日から開催されます。



マーチング



郷土芸能



ダンス



五月二十一日、大会序章と公開演技の合同練習会が沖縄市の県総合運動公園陸上競技場で行われました。これまで、各部門の練習を別々に行ってきたましたが、今回は、総合開会式が行われる会場で、大会序章の空手道、公開演技のマーチング・ダンス・郷土芸能が、入退場を中心とした連携を繰り返しました。途中、小雨が降る中、十一校の約二千五百五十名の生徒が真剣な眼差しで練習に取り組む。北中城高校二年の宮平君は「自分は野球部だが、昨年十月からダンスの練習に取り組んでいる。ダンスは千人で取り組むが、練習に一生懸命取り組んで一番では楽しみたい」と意気込みを語りました。

総合開会式に向けて準備万端
総合開会式合同練習会

練習会終了後は、各学校がそれぞれのバスに乗り込んで帰校しましたが、帰り際に、他校の生徒とお互いに手を振りあいさつを交わしている姿は、「美ら島沖縄総体2010」をとおして、同じ目標に向かって気持ちが一つにまとまるようになっていっているように感じられました。

本大会では県外から選手・監督等、約三万六千人が集い、二十八競技において、全国頂点を目指し沖縄県内二十七市町村七十七会場で開催が繰り広げられます。登山競技は鹿兒島県霧島市において開催。

県教育委員会では各競技における上位入賞をめざし、平成十六年度から競技力向上対策に取り組んできました。一県単独開催の最後となる美ら島沖縄総体2010の会場に多くの県民が足を運び、地元選手の応援だけでなく全国から訪れる参加者や関係者を温かくもてなし、大会を盛り上げ、みんなの力で成功に結びつけていきたいと思います。

「美ら島沖縄総体2010」を応援しよう!

お問い合わせ 県教育庁全国高校総体推進課 TEL:098-866-2713 FAX:098-866-2721 美ら島沖縄総体2010 検索



みなさん、沖縄には有人島・無人島含め、いくつの島々があると思いますか？
なんと、沖縄は160もの島々から形成されているんですよ。
今回は、その中でも沖縄本島と架橋等で連結していない39有人離島の魅力を再発見してもらうため、離島のイベント案内や各島々の資源を活かした特産品を提供している沖縄離島共同市場「島人ぬ宝プラザ」を紹介します。

「沖縄離島共同市場 島人ぬ宝プラザ」の概要
沖縄県では、これまで県政の重要課題として離島地域の振興策に取り組んできており、今後も特産品の開発や販売促進を支援することにより、産業の振興や雇用の創出につなげていきます。
その一環として、沖縄県下全有人離島三十九島の活性化を支援すべくスタートした「沖縄離島共同市場」島人ぬ宝プラザは、これまでにない離島特産品の常設専門店、離島情報の発信拠点となることを狙い、平成二十一年十一月一日、バイロッドシヨップとして国際通り「てんぶす館」内に一号店をオープンし、平成二十二年四月二十四日には豊見城市の沖縄アウトレットモールあしびな一内に二号店をオープンしました。
島人ぬ宝プラザは、三十九離島に特化した特産千七百七アイテム（五月末現在）も揃えており、沖縄本島では、ここのしか購入できないものも多くあるので、観光客のみならず沖縄本島の方々には、本島とは一風変わった特産品を楽しめ、本島在住の離島出身者には、故郷を感じる事ができる場所です。
また離島情報案内コーナーでは、離島の観光情報を親切に案内しています。
店舗スタッフ一同、三十九離島それぞれの魅力を楽しんで体験していただくことをモットーにお待ちしています。
ぜひこの機会に、都会の雑踏から一歩抜けだし、ノスタルジックな空間を味わってみてはいかがでしょうか。
合言葉は「離島へGO!!!」

しまんちゅ たから

沖縄離島共同市場 島人ぬ宝プラザ

国際通り店 (☎098-862-6105)
国際通りの真ん中のてんぶす館1階にあり、特産品販売コーナーと観光情報案内コーナーを設けており、誰もが気軽に立ち寄れる情報交換の場を提供しています。

あしびな一店 (☎098-840-6105)
豊見城市の沖縄アウトレットモールあしびなの一の2階にあり、国際通り店同様、特産品販売コーナーと観光情報案内コーナーを設けており、加えて店内には飲食コーナーを設けました。
飲食コーナーでは、販売コーナーの商品を食材として活用したメニューを提供し、隣接している量の間では、誰もがゆんたくしたり飲食できるような場を提供しています。



三十九有人離島の概要
沖縄県には三十九もの有人離島があります。
その内訳は、北部圏域五島、中部圏域十四島、宮古圏域八島、八重山圏域十二島の計三十九島です。
なかでも人口が一番多い離島が約三万八千人の石垣島で、面積が最大の離島が天然記念物のイリオモテヤマネコで有名な西表島です。
石垣島など、人口が多くよく知られている島以外にも、人口が十人以下という島々も六島あります。
国勢調査によると、三十九有人離島の人口合計は、昭和六十一年の約十三万二千人から、平成十七年には二千人減少し約十三万人になっています。
また沖縄県は、有人島に限れば、最北端の伊平屋島から最南端の波照間島までは約四百キロメートル、最東端の北大東島から最西端の与那国島までは約千キロメートルと、広大な県域を持ちます。

お問い合わせ ● 県地域・離島課 TEL: 098-866-2370 FAX: 098-866-2068

沖縄の畜産業を守るために 県内に「口蹄疫」を侵入させないようにしましょう！



沖縄県では、全国各地のブランド牛のもととなる子牛の生産や、古くから沖縄の食文化を支えてきた豚や山羊の生産等、畜産業がさかんに行われています。口蹄疫が、万が一沖縄県で発生した場合は、本県の畜産業の一大危機となり、観光産業をはじめ他の産業にも大きな影響を及ぼす恐れがあります。県内に口蹄疫を侵入させないため、県民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

口蹄疫とは

口蹄疫は、牛、豚、山羊、羊、牛などの偶蹄類（ひづめの数が偶数の動物）が感染する家畜の伝染病です。極めて伝染力が強

く、同じ農場内や近くの農場の家畜へ次々と伝染する恐れがあります。県内での発生はこれまでありませんが、今年四月に宮崎県で口蹄疫が発生し、大きな被害がでています。

沖縄県の口蹄疫防疫対策

県では、五月二十四日に沖縄県口蹄疫防疫対策本部を設置し、各部署連携のもとに、口蹄疫の侵入防止や、万が一、口蹄疫が県内に侵入した場合の対策に万全を期すとともに、関係機関等と連携して対策を行っています。



沖縄県口蹄疫防疫対策本部会議

その一環として、次のとおり消毒や農家支援を実施しています。

- ① 空港および港湾で、靴底消毒を実施しています。また港湾では、車両のタイヤ消毒を実施しています。
- ② 畜産農家へ消毒剤の無償配布を行いました。また、万が一、口蹄疫が県内で発生した場合に備えて、消毒剤の備蓄も行っています。
- ③ 家畜市場の中止に伴う畜産農家への支援策として、滞留家畜の飼料代の補助、運転資金の利子補給等を行います。
- ④ 畜産農家や関係団体に対して、宮崎県での口蹄疫の発生状況や今後の本県の対策について説明会を実施しました。



生産者説明会

県民・旅行者の皆さま、畜産関係者へのごお願い

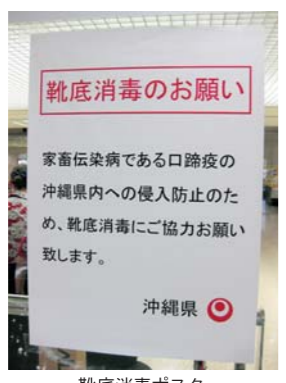
- ① 県内への口蹄疫侵入防止のため、空港・港湾での靴底消毒および港湾での車両消毒にご協力ください。
- ② 畜産農場への立ち入りは極力避けてください。
- ③ 口蹄疫は人に感染することはありません。また、感染した家畜の肉や牛乳が市場に出回ることはありません。風評被害の防止にご理解をお願いします。



農場への立入制限ロープの設置(写真左)
家畜運搬トラックの消毒(写真右)
口蹄疫ウイルスに効果のある消毒剤(写真真)



空港での靴底消毒
港湾でのタイヤ消毒



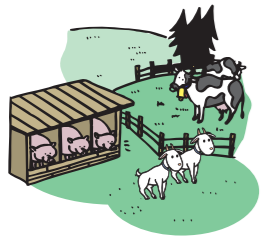
靴底消毒ポスター

畜産関係者へのごお願い

- ① 農場の出入時には必ず履物を消毒しましょう。
- ② 農場へ入る車両や持ち込む器具などは、消毒しましょう。
- ③ 関係者以外は農場への立ち入りを制限しましょう。
- ④ 家畜の健康観察は毎日行い、ねいに、こまめに行いましょう。
- ⑤ 家畜に異常が見られたら、すぐに獣医師または最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。

口蹄疫に関する相談窓口

口蹄疫に関することや営農相談窓口を、家畜保健衛生所および各農林水産振興センター・農業改良普及課等に設置しています。さらに、口蹄疫侵入防止対策について、沖縄県農林水産部畜産課のホームページや県の広報テレビ、ラジオ等で、随時情報を発信していますので、県民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。



相談窓口及びお問い合わせ先	
北部家畜保健衛生所	TEL.0980-52-2939
中央家畜保健衛生所	TEL.098-945-2297
宮古家畜保健衛生所	TEL.0980-72-3321
八重山家畜保健衛生所	TEL.0980-82-2041
北部農林水産振興センター農業改良普及課	TEL.0980-52-2752
中部農業改良普及センター	TEL.098-894-6521
南部農業改良普及センター	TEL.098-889-3515
宮古農林水産振興センター農業改良普及課	TEL.0980-72-3149
八重山農林水産振興センター農業改良普及課	TEL.0980-82-3497

沖縄県農林水産部畜産課のホームページ
<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=110>

農林水産省のホームページ
<http://www.maff.go.jp/>

お問い合わせ ● 県畜産課 TEL:098-866-2269 FAX:098-866-8411

君の可能性広げよう!

『グッジョブ相談ステーション』のご案内

5月10日に沖縄産業支援センター2階(那覇市小祿)に『グッジョブ相談ステーション』がオープンしました。窓口では、キャリアカウンセラー、社会保険労務士を配置し、求職者や求人企業の方々の“はたらく”に関する悩みを伺います。ご相談者の状況に応じて、国や県、市町村等が行っている雇用施策など、雇用支援に関する情報提供や関係機関等(セミナー・講座を含む)のご案内も行っています。

また、併せて当該ステーションでの『ミニセミナー』の開催や地域それぞれの役場において『巡回相談窓口』を定期的に開催しています。詳細はホームページにてご確認ください。

沖縄県那覇市小祿1831-1
 沖縄産業支援センター2階
 ☎098-857-9435
 (URL) <http://www.goodjob-station.info>

平成22年度みんながグッジョブ運動推進大会

県の雇用情勢の改善に向けて県民が一丸となって取り組む「みんながグッジョブ運動」の一環として、平成22年度みんながグッジョブ運動推進大会を開催します。

多くの県民の皆様のご参加をお待ちしています。

- ◆日時 7月20日(火) 午後2時~4時
- ◆会場 国立劇場おきなわ大劇場(浦添市勢理客)
- ◆内容 ○小島貴子氏講演会
 ○グッジョブこぼれ話、川柳の入選作披露(出演:演芸集団 FEC)

◇問合せ先 県産業政策課雇用創出戦略スタッフ室
 ☎098-866-2324
 (URL) <http://www.goodjob-okinawa.info/>

「建築技能研修」の開催について

県では、社団法人沖縄県建設業協会との共催で、平成22年度建築技能研修(即戦力養成研修)を実施します。対象者は土木工等従事者や求職中の方で、新たに建築型枠や鉄筋組立の技能を身につけ就労したい方。在職中・失業中を問いません。

- ◆受講料 無料
- ◆研修期間 8月2日(月)~9月24日(金)
- ◆実施場所 建設会館(浦添市牧港)
- ◇問合せ先 (社)沖縄県建設業協会
 ☎098-876-5211

一日のタイムスケジュール

9:30 出勤
 (出勤前に他紙、ニュース番組をチェック) メールチェック・取材アポ取りなど
 10:00~17:00 県庁や病院、個人などを取材(多いときは4~5件)
 17:30~20:00 帰社後、記事を作成
 20:00 業務終了

仕事のツボ アドバイス

資格は特に必要なく、当社の場合は大卒が応募条件。取材のためのコミュニケーション能力は必須で、少々のことではへこたれないタフさも必要です。新聞をしっかり読み、記事に対して自分の意見を書くことが訓練になりますよ。



一日のタイムスケジュール

7:30 出勤
 9:00~スタッフ打ち合わせ
 10:30~15:30 レギュラー番組収録(2本撮り)
 16:30~17:30 スタッフ反省会
 17:30~20:00 翌日の仕事内容の確認 打ち合わせや仕込み、編集作業など
 20:30 業務終了

仕事のツボ アドバイス

必要な資格はありません。テレビ局のほか、制作会社などに就職する道もあります。採用人員が少なく狭き門なので、芯が強く、どこか人と違う体験やハマっている個性がどれだけあるかが大切。自分のできることを積極的にアピールしよう!



を置き、困っている人の傍観者ではなく、支援者として声を拾い上げたい。取材をした方に、「問題の本質を書いてくれた」と喜ばれたときはうれしかったですね。読者の反響は大きなやりがいです。
 今後は人としてもっと経験を積み、社会部のテーマである「命」ときちんと言え記者になることが目標です。

小学生の頃から「調べ学習」が好きだった私。大学で沖縄文学を学ぶ中、文化や歴史に興味を持ち、沖縄の諸問題を多くの人に伝えたいと新聞記者を志しました。実は今の会社は一度不採用になったんです。自分が記者として何をしたいか、何ができるかを見つめ直し、再挑戦で合格。その体験が今のやる気を支えています。自分が興味を持っていることを仕事として調べられるのは、本当に幸せです。

読者の一人ひとりが笑顔になれる記事を書きたい
 現在、社会部で医療福祉関係を担当しています。弱者・住民に視点

自分と向き合い、二度目のチャレンジで合格!

新聞記者



琉球新報社 編集局社会部 記者 玉城江梨子さん(勤続7年目・31歳)



マスコミのシゴト

新聞記者とテレビ局ディレクター

今回は県民の生活に関係が深いマスコミ業界の二人が登場。「沖縄を元気にしたい」という共通の想いがありました。

- その他の「マスコミのシゴト」
- ・出版
 - ・広告会社
 - ・カメラマン

テレビ局ディレクター



沖縄テレビ放送株式会社 報道制作局制作部ディレクター 山内駿さん(勤続3年目・25歳)

実は新聞記者が第一志望でした

就職の時、新聞社とテレビ局の間で悩みましたが、最終的にテレビを選んだのは「沖縄を元気にしたい」、「県民の意見や行動により強い影響力を与えたい」という想い。報道希望の希望は、入社後すぐにバラエティ番組の制作現場へ配属。

沖縄のみんなに喜んでもらえる番組を作りたい
 視聴率や現場の責任などプレッシャーは当然ありますが、視聴者の

みんながグッジョブ

仕事や職場を決めた理由、やりがいやターニングポイントなど、同じジャンルで職種が違う二人の先輩が仕事の本音を語ります。みんな迷って悩んで今がある! 就活世代に役立つヒントがいっぱいです。

7月は「県産品奨励月間」 美ら島の元気の源 県産品

県は、関係団体と一体になって、県産品奨励月間中、県産品の普及を目的にさまざまなイベントを実施します。



県産品

県では、農商工連携や地域資源活用のための人材育成、地域ブランドの確立などを促進するため、研究施設の提供や共同開発を行ない、県産品の安定した供給体制の整備を支援しています。

また、沖縄県優良県産品推奨制度や、関係機関との協力による県外および海外での物産展・商談会を実施し、県産品の販路開拓に向けた取り組みを行っています。

県産品には生鮮食品をはじめ、加工食品・化粧品・衣類・建設資材など、さまざまな製品があります。最近では、品質やデザインの向上、新商品の研究開発が活発に行われています。

沖縄料理をレトルトにした商品やモズク成分を配合した化粧品、廃品を利用し開発されたリサイクル資材など、県内業者の創意と工夫により、消費者や時代のニーズにマッチした新しい商品が生まれています。

なかでも夏の正装として定着しているかりゆしウェアは、クールビズの先進的な取り組みとして評価されることも、最近では若者や女性をターゲットにしたデザイン開発も行われています。

夏の交通安全県民運動

「こないだろう」それがあぶない「きてるかも」をスローガンに、七月十二日からの十日間、夏の交通安全県民運動を実施します。交通事故のない安全で安心な沖縄県にするために交通ルールやマナーを守りましょう。

夏の交通安全県民運動

夏の交通安全県民運動は、広く県民に交通安全意識の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通安全マナーの実践を習慣づけることで交通事故の抑止を図ることを目的に実施します。今年度の重点項目は次の四つです。

- ① 高齢者の交通事故防止
- ② 飲酒運転の根絶
- ③ 二輪車の交通事故防止
- ④ 沖縄自動車道の無料化社会実験に伴う交通事故防止

高齢者の交通事故防止

今年の一月から五月までの交通死亡事故人数をみると、高齢者の死亡人数が全体の約半数を占めています。特に、夜間の道路横断時の事故が多くなっています。

高齢者の交通事故を防止するためには、ドライバーと高齢者本人が次の事を心がける必要があります。

- ・高齢者本人が心がけること
- ・夜間外出時には、運転者に目立つ、できるだけ明るい色の洋服や反射材用品を身につけましょう
- ・道路横断時は、自動車への注意を徹底しましょう



去年の「夏の交通安全県民運動出発式」での小学生によるエイサー演舞

沖縄県優良県産品推奨制度

この制度は、県産品の品質の向上と需要の拡大を図り、販路開拓に資することを目的に設立されたもので、公的な試験研究機関等の厳しい検査と選定審査会における厳正な審査を経て、県が推奨製品を決定するものです。飲食料品の部、生活用品の部、その他製品の部（機械・設備類など）の三部門があり、多くの製品を対象としています。

平成二十一年度は、「飲食料品の部」で四十六点、「生活用品の部」で二十五点、「その他製品の部」で十三点の合計八十四製品を優良県産品として決定しました。

平成21年度最優秀県産品受賞製品



圧密三線 真壁型 (琉球松使用)

ペーパークラフト 「進貢船」

琉球泡盛 球美18年

県産品奨励月間

月間中は、県産品の製造施設を見学する「ふるさと企業訪問」や県庁一階での優良県産品展示コーナーの設置、マンガカフェアなどが開催されます。

「ふるさと企業訪問」は、地元製造業の技術や製品の安全性を確認できる機会とあって、毎年多くの親子が参加しています。

県産品愛用は雇用創出・地域経済の活性化につながります。県産品奨励月間を機会に、みなさんもぜひ「県産品のすばらしさ」を実感してください。

お問い合わせ

県産品奨励月間実行委員会事務局
〔社〕沖縄県工業連合会内
☎〇九八―八五九―六一九一



ふるさと企業訪問



県産食材を使った昼食会

アルコール処理にかかる時間

体内でのアルコール処理は、体重1kgにつき1時間で0.1gの速度です。例えば、体重60kgの人が1単位(※)処理するには、3～4時間かかります。体重60kgの人が飲酒して、8時間後に勤務したとします。酒量が2単位ならアルコールは検出されませんが、3単位だと検出されることになります。

これはあくまで目安です。日ごろの飲みすぎがたたって肝臓が弱っていたり、風邪薬を飲んでいたりしたらアルコールの処理にはもっと時間がかかるかもしれません。

※1単位=純アルコール20gを含む酒量

1単位 500ml ビール アルコール度 5%	1単位 小グラス2杯 200ml ワイン アルコール度 12%	1単位 コップ半分 100ml 泡盛 アルコール度 25%
----------------------------------	---	---

出典：(社)日本損害保険協会
「飲酒運転防止マニュアル」

【ドライバーが心がけること】

- ・安全速度の励行
- ・夜間運転時には、ライトの上向き、下向きをこまめに切り替えましょう

飲酒運転の根絶

沖縄県は、飲酒絡みの人身事故の割合が、二十年連続全国ワースト一位と不名誉な記録が続いています。

このような状況打開のため、県は、昨年「沖縄県飲酒運転根絶条例」を制定し、県民すべてに飲酒運転根絶のために取り組みを呼びかけています。

飲酒運転で検挙される人の約五人に一人は、早朝六時から九時に検挙され、二日酔いの状態でも飲酒運転は犯罪であり、「飲酒運転をしない、させない、許さない」という強い意志を県民一人ひとりが持つことが必要です。家庭や職場など社会全体で飲酒運転根絶の気運を盛り上げていく必要があります。

※毎月一日は「飲酒運転根絶運動の日」です。

二輪車の交通事故防止

去年一年間の交通死亡事故の約半数は、二輪車乗車中の事故です。渋滞時のすり抜けや路肩走行などの危険運転はやめましょう。また、交差点における一時停止や安全確認を徹底しましょう。

沖縄自動車道の無料化社会実験に伴う交通事故防止

六月から沖縄自動車道の無料化社会実験が実施されています。通行車両の増加により、インターチェンジ出入口での交通渋滞や事故の増加が懸念されています。ドライバーは安全速度の励行、車間距離の確保など交通ルールやマナーを遵守しましょう。

交通事故でお困りの方は
沖縄県交通事故相談所へ
(本所) 県南部合同庁舎五階
☎〇九八―八六六―二一八五
(中部支所) 県中部合同庁舎四階
☎〇九八―九三九―七五二二
相談日 月・金曜日(祝日を除く)
相談時間 午前八時半～午後五時十五分



情報ひろば

2010年7月

イベント

フリーダイビング世界選手権

アジア初、世界最大のフリーダイビング選手権が、沖縄で開催されます。

期 間 6月30日(水)～7月10日(土)
場 所 フリーダイビング世界選手権沖縄実行委員会
〒0800-4073-5812

ひきこもり者支援フォーラム

日 時 7月10日(土)午後1時～5時
会 場 県総合福祉センターゆいほーる
内 容 基調講演 体験談発表 シンポジウム

講師 山本耕平氏(立命館大学教授)
備 考 入場無料
問 合 せ 県立総合精神保健福祉センター
〒098-8888-1443

労働大学講座「勤労青少年の日記念講演

日 時 7月27日(火)午後1時半～
場 所 沖縄ハービーホテルクラウンプラザ
内 容 「変化に対応する就業規則」
第一部 「変化に対応する就業規則」

7月 JULY						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月 AUGUST						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

試験

沖縄県職員採用試験

【中・初級試験】
第1次試験日 9月26日(日)
受付期間 7月26日(月)～8月6日(金)
申込書配布場所 県人事委員会事務局、名護県税事務所、コザ県税事務所、県宮古事務所、県八重山事務所および各県外事務所
問 合 せ 県人事委員会事務局総務課
〒098-8666-2545

【警察官B(高卒)採用試験】
第1次試験日 10月16日(土)、17日(日)
受付期間 7月26日(月)～8月6日(金)
申込書配布場所 県警察本部警務課、県内各警察署および各県外事務所
問 合 せ 県警察本部警務課
〒098-8662-0110
(内線)2667

【身体障害者対象選考試験】
第1次試験日 10月17日(日)
受付期間 7月26日(月)～8月6日(金)
申込書配布場所 県人事委員会事務局、名護県税事務所、コザ県税事務所、県宮古事務所、県八重山事務所および各県外事務所
問 合 せ 県人事委員会事務局総務課
〒098-8666-2545

募集

福祉のまちづくり推進功労者募集

応募締切日 7月9日(金)
募集対象 県内において福祉のまちづくりに寄与する取り組みや活動を行っている個人または団体
問 合 せ 県障害保健福祉課
〒098-8666-2190

お知らせ

県民視点による事業棚卸し

県が行っている事業の必要性等について職員と外部委員とが議論し、結論を出す沖縄版事業仕分けを実施します。
期 間 7月21日(水)～23日(金)
場 所 県庁4階講堂その他3会場
備 考 どなたでも傍聴可能です。
問 合 せ 県行政改革推進課
〒098-8666-2155

地デジ機器購入費用の支援

地デジ機器の購入費用等の一部(最大12,000円)を支援します。
支援対象 条件をすべて満たした世帯(条件)
① 沖縄県在住世帯
② 現在、世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯
問 合 せ 沖縄気象台天気相談所
〒098-8633-4260

福祉サービスの苦情相談窓口

利用している福祉サービスについて、お困りのことはありませんか。事業者等との話し合いでも解決できない時、直接苦情を言いづらい時はご相談ください。
相談窓口 沖縄県福祉サービス運営適正化委員会
〒098-8682-5704
受付時間 平日午前9時～午後5時

各施設行事予定表

県立博物館・美術館

☆休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
☎098-941-8200
◆バックヤードツアー
開催日:7月10日(土)
定 員:先着12名(受付午前9時～)
参加費:無料

博物館

◆古代エジプトミイラ展
期 間:6月25日(金)～8月20日(金)
入場料:一般1,200円、高校生・大学生800円、小・中学生600円

美術館

◆美術館コレクション展
ギャラリー1 版画:儀間比呂志展
ギャラリー2 絵画:ガイアへの帰還
ギャラリー3 絵画:沖縄の色彩
期 間:9月5日(日)まで
入場料:大人300円、高校生・大学生200円、小・中学生100円
※70歳以上と県内小中学生は無料

県平和祈念資料館

☎098-997-3844
◆児童・生徒平和メッセージ展
期 間:6月23日(水)～7月8日(木)

◆新収蔵品展
期 間:6月15日(火)～7月31日(土)

県埋蔵文化財センター

☆休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
☎098-835-8752
◆企画展「発掘調査速報展2010」
期 間:7月21日(水)～8月22日(日)
◆文化講座「発掘調査速報2010その1」
日 時:7月24日(土)午後1時半～

県広報課からのお知らせ



3日・4日 青少年健全育成のためにできること
10日・11日 「県民視点による事業棚卸し」について
17日・18日 県立芸大オープンキャンパス
24日・25日 受けよう!がん検診!!
31日・8月1日 「振り込め詐欺(恐喝)」の被害防止
テレビ放送時間 RBC 6:15 QAB 25:55 OTV 6:45

ラジオ県民室

お昼のひととき、県が実施する行事や募集のお知らせなどを行っています。
放送時間/毎週月曜日～金曜日
ラジオ沖縄 (864kHz) 11:50～11:55
RBCラジオ (738kHz) 11:55～12:00
F M 沖縄 (87.3MHz) 12:55～13:00
ご意見・ご提言 募集 県政に対するご意見・ご提言をEメール、FAX、手紙などで募集しています。
あて先 県民ご意見箱、知事へのたより
※記入様式等は、ホームページをご覧ください。

詳しくは沖縄県ホームページへ <http://www.pref.okinawa.jp/> トップページ▶広報・広聴について▶広報誌、テレビ番組等
県広報課 〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 kouhou@pref.okinawa.lg.jp

2009近畿まほろば総体 沖縄県選手団入場行進
大会公式HPIはこちら <http://www-ih2010.jp>
7月1日(木) 大会開催まで、あと27日です

「美ら島沖繩総体2010」通信 ⑮
平成二十二年(2010)度全国高等学校総合体育大会「美ら島沖繩総体2010」が、いよいよ今月二十八日に開幕します。
県内各地での熱戦に先立ち、県総合運動公園で総開会式が行われます。沖繩大会では、熱中症対策として、例年より一時間早い午前九時から行われます。
開会式は、高校生による空手道演武で幕開けします。公開演技は「美らPOWER」をテーマに、マイチング「青空」、ダンス「大地」、郷土芸能「太陽」の三部構成で、自然の大きさも凄さも若者の「Power」(力)には及ばないということを表現します。また、ファンファーレや郷土民謡等の演奏、合唱・吹奏楽隊、草花装飾で会場全体を「南国の島沖繩」に演出します。その他典放送アナウンサーや写真・ビデオ撮影のカメラマンなど大会の運営全般に県内高校生一人一役活動として関わります。
元気な沖繩県の高校生たちが、県外の選手や応援団などを温かく歓迎します。



がんばるお母さんたちを応援!

パティシエのキャリアを生かして活躍中!



仲地菜代子さん



時間にゆとりができ、子どもたちの笑顔が増えました



末吉里子さん



就労相談サロン

夢の実現、がんばります!



東盛ひとみさん



みんなで協力してより良い社会にしたい!



田中俊朗さん



働くお母さんが輝ける場所を作りたい!

NPO法人おきなわ共育ファンド代表
田中美幸さん



「子育て中の女性の就労・自立を支援したい」
地域・社会の問題解決をめざすソーシャルビジネス

がんばるお母さんたちを応援!

地域物語

人・モノ・文化

つながる広がる



親も子も社会も「共に育つ」
取り組みを実現したい

那覇市首里にあるお弁当屋「Egg Deli(エッグデリ)」は、子育て中の女性がジョブトレーニングや就労相談、情報収集を行う場として二年前にオープンしました。

「子育てママが悩みや不安を気軽に相談できる場所にしたい」と話すのは、オーナーの田中美幸さん(NPO法人おきなわ共育ファンド代表)、今回のキーパーソンです。田中さんは、三人の子どもを育てながらキャリア教育モデル事業の仕事とNPOの活動を両立するパワフルウーマン。自身の経験から、がんばるお母さんたちを応援したいと起業しました。

それぞれベストな

「ワークライフバランス」をめざして

エッグデリで働く末吉里子さんは「お弁当屋は午後二時までの仕事なので、家事や育児の両立ができる」と笑顔で話します。同じくスタッフの東盛ひとみさんは、「以前はホテル勤務で、子どもの急病でも仕事を休めませんでした。実家や夫の協力があっても、深夜や早朝、宿泊の勤務シフトをこなすのは大変。今は気持ち

記事で活動を知った地域の方々がお弁当を買いに来てくれたり、励ましの電話をもらうこともあります。

親を支援することは
子どもたちの未来を守ることに

子育て中に離婚や難病を経験し、親を支える社会制度の必要性を痛感した田中さん。「親の貧困が子どもの虐待や格差につながってはいけない。子どもは未来を支える人材で、親が意欲的に働く姿を見せることが教育にもなる」と熱く語ります。

製菓学校の講師、仲地菜代子さんは、田中さんのブログを読んで共感し、「活動に関わりたい」と申し出た一人。現在、島野菜を使った子ども用のおやつボークを田中さんと共同開発中。「子連れで気軽に参加できるのがうれしい」と話します。

同じ志を持つNPO仲間もでき、新たな事業展開や行政・企業との連携も検討中。「今後は首里の自治会やNPOなどとの連携を視野に入れ、女性が輝く地域づくりを沖縄中に広げたい」。その夢は確実に動き始めていました。

お問い合わせ

NPO法人おきなわ共育ファンド
電話:0800-32222-5404

にゆとりも生まれたので、ここで自信をつけ、いずれは歯科助手として働きたい」と意欲的です。

「みんな『子育てをしながら働く』という共通点があり、悩みや不安を打ち明けて励まし合える。自分でお金を稼ぐことが自信にもつながります」と田中さん。エッグデリでは、これまでに八人の女性がジョブトレーニングを行い、自立を目指して巣立っています。

これまでの子育てでの
認識を変えていきたい

田中さんの夫で設計士の俊朗さんは、エッグデリの共同オーナー。公私ともに妻の活動を支えています。また、店舗の設計・施工を担当し、おきなわ共育ファンドの監査役兼アドバイザーの役割も担います。

「今の社会のしくみを変えたいんです。『子どもは家族や地域のみんで育てる』という認識になれば、お互いを尊重してもっと協力できるはず」と俊朗さん。

その試みのひとつがエッグデリの「子どもが病気の時は休業」です。始めた頃は休業日について賛否両論ありましたが、今ではお休みが続くと「誰か病気があったの?大丈夫?」と声をかけてもらうほどに周囲の反応が変化しています。また、ブログや新聞

編集後記

いよいよ今月28日の総合開会式を皮切りに美ら島総体が始まります。この大会には全国から選手・監督など約34,000人が参加し、県内各地で28競技の熱戦を繰り広げます。最寄りの競技会場に足を運び、うな一んちゅの熱い声援で大会を盛り上げて行きましょう。(momo)

県民の皆さまからのご意見などをもとに、沖縄のあるべき姿を描き、実現するための方向性などを示した『沖縄21世紀ビジョン』が策定されました。詳しくは、<http://www.21okinawa.net/>をご覧ください。なお概要版では、漫画を挿入するなど、わかりやすい内容となっています。(ヨチヨチアルキ)

沖縄県広報誌
平成22年7月1日発行第34巻7号通巻418号

美ら島沖縄

●表紙 写真・江藤海彦
●表紙 撮影協力・新都心銘苅市営住宅自治会

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL.098-866-2020

アンケート

「美ら島沖縄」の感想をお聞かせください。
パソコンはこちら
<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>



美ら島沖縄総体 2010

開催期間 平成22年7月28日~8月20日



美ら島沖縄総体 2010

開催期間 平成22年7月28日~8月20日